

# 2052プロジェクト構想計画

誰もが輝ける心豊かなアクアティクスワールド

## 2024/2052活動予定

JASF競技力向上コーチ委員会：2052プロジェクト構想計画：角田壮監（KAKU SPORTS OFFICE）

# 2052って

## 2052プロジェクト構想計画

パリ五輪から28年後のオリンピックイヤー、2052年時点において、アクアティクスの楽しさを知り、競技会に参加する競技者やそれをサポートするコーチ、競技会関係者、そしてアクアティクスを愛する全てのアクアティクスファミリーが到達している姿を構想し、水泳競技コーチが主体となり心豊かな水泳文化を育んでいく活動です。

2023年に競技力向上コーチ委員会は、国際化の一歩として2023年7月14日に英文表記を「JASF Performance Development Coaches Committee」とすることを公表した。同年、「競技力向上指導指針準備号を刊行」、さらに「JASF水泳競技全競技委員会が参加するデベロップメントワークショップの開催・報告書を刊行」し、「誰もが輝ける心豊かなアクアティクスワールド」の創造、水泳競技コーチのありたい姿の実現に向けて始動。2024年には、公認水泳競技コーチの活動の幹となる「競技力向上指導指針」の策定と「水泳（競技）コーチ教本」の刷新に着手する。

2052プロジェクト構想計画：角田壮監（KAKU SPORTS OFFICE）

# (背景)

JASFドリームプロジェクトを基盤に策定された「2017-2024中期計画」

JASF水泳競技コーチ事業の結果

全項目で目標未達成、未着手の項目もあった。

- ・ 水泳競技コーチ登録数

- ↳ 未達成

- ↳ さらに減少傾向

- ・ 日本代表の強化と活躍

- ↳ ナショナル活動とコーチ委員会関係性なし

- ・ 世界レベルのコーチの養成

- ↳ 未着手

# (課題)

この原因を分析すると

- ①目的の共有が不十分
- ②方針の共有が不十分
- ③責任の所在が不明確
- ④目標に対する計画に具体性
- ⑤実行（行動）なき計画

組織としてプロジェクト化されていない

# (課題克服)

## ①事業構造の見直し

- ↳ JASF組織を正しく理解する
- ↳ 指導者養成事業 (定款) (規程)

## ②水泳競技コーチ事業の所管委員会を明確に

- ↳ 特別委員会or競技力向上コーチ委員会
- ↳ 事業化を推進 (登録費・研修参加費の使途)

## ③他の委員会、他競技との連携

- ↳ 縦割り組織からの成長 (JASFバリアフリー)
- ↳ 普及・育成・強化・コーチ養成 (四位一体)
- ↳ 日常的な交流

## ④水泳競技の概念 (水泳と水泳競技)

- ↳ JASFバリアフリー

## ⑤資格制度と資格の価値・保証などの見直し

- ↳ コーチ3 (国スポ帯同?) >> 競技者の結果?
- ↳ コーチ4 (ナショナル活動?) >> 競技者の結果?
- ↳ 水泳競技のコーチ基礎部分の補充

## ⑥水泳競技コーチの活動及び指導方針・共通理解

- ↳ 競技力向上指導指針・共通理解
- ↳ 水泳競技コーチ教本
- ↳ 指導者養成指導指針・共通理解
- ↳ 水泳競技コーチ養成教本

## ⑦個人活動と組織活動の理解

- ↳ 組織活動の領域
- ↳ 個人活動の領域

# 2023/2052振り返り

2052プロジェクト構想計画提案＞承認＞実行（W-up）

↳2052プロジェクト構想計画提案 2023年2月

↳委員会内に事業推進部門設置（4つのWG）

↳委員会英文表記 2023年7月14日 公表

↳DW23 開催 2023年10月9日 2052概要を公表

↳競技力向上指導指針準備号 2023年12月刊行

↳DW23 報告書 2024年2月刊行

↳2024/2052 事業予算計上

2052プロジェクト構想計画：角田壮監（KAKU SPORTS OFFICE）

# 2023/2052振り返り

角田壮監 (KAKU SPORTS OFFICE) 考案

- ・ 単なる水泳競技から水泳競技文化へ

↳ 資料2023年2月

↳ JASFを知る、JASFの活動を知る

↳ JASFについて関係者の共通認識

- ・ 水泳競技コーチ活動の課題の共通理解

※2052プロジェクト構想計画提案>承認

DW23 プログラム 2023/10/9 開催

競技力向上指針準備号 2023/12刊行

DW23 報告書 2024/2刊行

- ・ FTEMアスリートパスウェイの紹介と提案

※2052プロジェクト構想計画提案>承認

↳ 2023年度更新研修講義 講義録同年12月

- ・ 資格制度の細分化検討

※2052プロジェクト構想計画提案>承認

↳ コーチ3、4資格>>>FTEMなど

- ・ 国際的な視点

国際基準、世界の中の日本の現在地

2052プロジェクト構想計画：角田壮監 (KAKU SPORTS OFFICE)

# 2023/2052振り返り

角田壮監 (KAKU SPORTS OFFICE)

## • 水泳競技コーチ教本の意義の共有

※2052プロジェクト構想計画提案＞承認

↳最終アップデート（2014年版）

↳2025年改訂で検討開始

## • 指導指針の必要性

※2052プロジェクト構想計画提案＞承認

↳水泳競技コーチの拠り所の必要性

↳競技力向上指導指針準備号刊行

↳指導者養成指導指針の検討

## • 資格の価値・質・保証・条件の見直し

※2052プロジェクト構想計画提案＞承認

↳資格の保証と条件（身分や地位、条件）

↳規程・規約と実態と相違点の指摘

## • 視察：競技会・強化合宿など

↳日本代表強化につながる一貫指導

↳DW23：ナショナル活動との協調・連携

2052プロジェクト構想計画：角田壮監 (KAKU SPORTS OFFICE)

# 2023/2052振り返り

角田壮監 (KAKU SPORTS OFFICE)

- ・ コーチのグッドスタンダード

- ↳ 全競技委員会参加 (AQUA2023共有)

- ↳ コーチの主体的な学び

- ↳ 他競技・異文化・多様性の理解

- ↳ 2023年10月9日開催

- ・ 報告書発行

- ↳ 2024年2月刊行

- ・ 次年度計画の予算項目に計上

- ・ DW24開催

- ・ DW24報告書発行

- ・ ナショナル伝達講習会 (各競技)

- ・ 競技力向上指針2024発行・編集

- ・ 水泳競技コーチ教本 第4訂 (準備)

# 2052プロジェクト構想計画

## 2024/2052活動予定

誰もが輝ける心豊かなアクアティクスワールドの実現に向けて

JASF競技力向上コーチ委員会：2052プロジェクト構想計画\_\_角田壮監 (KAKU SPORTS OFFICE)

# 2052プロジェクト構想計画

## 2024/2052活動予定

- 2024年度計画 (2024/2052)

- ①DW24開催 (2023年度と同趣旨)
- ②DW24報告書発行 (2023年度と同体裁)
- ③競技会・強化合宿視察 (2023年度から継続)
- ④ナショナル活動伝達講習会 (2024年度・始動)
- ⑤コーチの成長支援プログラム始動 (2024年・始動)
- ⑥競技力向上指導指針2024発行 (2024年度・発行)
- ⑦水泳競技コーチ教本・第4訂準備 (2025年度・改訂)
- ⑧水泳競技コーチ資格の見直し及び水泳競技コーチ (BASIC) 検討

# 2052プロジェクト構想計画

## 2024/2052活動予定

- 2024年度計画（2024/2052）

### ①DW24開催（2023年度と同趣旨）：全競技対象

#### 開催趣旨

- 競技力向上コーチが主体的に教養の向上を図るための学習機会と交流機会を創出する。
- 国際主要大会の振り返り・分析評価から世界の中の日本の現在地を知り日本代表の強化につながる育成・強化の指導指針を示す。
- 他競技及び経験豊富なアクアティクスコーチを招き、水泳及び水泳競技の発展を考える機会を創出する。

# 2052プロジェクト構想計画

## 2024/2052活動予定

- 2024年度計画（2024/2052）

- ②DW24報告書発行（2023年度と同体裁）

22年度までの議事録（文字起こし）ではなく、

23年度同様に報告書として編集

アセスメント必須

# 2052プロジェクト構想計画

## 2024/2052活動予定

- 2024年度計画（2024/2052）

③競技会・強化合宿視察（2023年度から継続）

すべての水泳競技コーチが日本代表を支える

- 日本代表強化につながる一貫指導体制づくり
- ナショナル活動を現場にフィードバック（国際基準）
- 現場からボトムアップ（国際基準）

# 2052プロジェクト構想計画

## 2024/2052活動予定

- 2024年度計画（2024/2052）

### ④ナショナル伝達講習会（2024年度・始動）

すべての水泳競技コーチが日本代表を支える

- 日本代表強化につながる一貫指導体制づくり
- ナショナル活動のフィードバック（国際基準）
- 現場からボトムアップ（国際基準）

# 2052プロジェクト構想計画

## 2024/2052活動予定

- **2024年度計画 (2024/2052)**

- ⑤ **コーチ成長支援プログラム始動 (2024年・始動)**

# 「COACHES CONVERSATION ROOM」

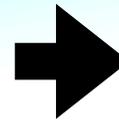
競技会会場に **「COACHES CONVERSATION ROOM」** (ブース) を設置

# 2052プロジェクト構想計画 水泳競技コーチ支援プログラム（案）

競技会会場に「**COACHES CONVERSATION ROOM**」（ブース）を設置

## 水泳競技コーチの支援

- ヘッドコーチやコーチを孤立させない
- 意見交換、情報交換
- 水泳競技コーチ活動についての相談
- 公認コーチ資格についての相談
- より成長したいが、どうしたらよいか？



## 水泳競技コーチの成長支援 公認水泳競技コーチの普及

### 2052プロジェクト構想計画の共有

- 水泳競技コーチのありたい姿の共有
- 日本代表強化の支援
- 世界レベルのコーチの発掘・養成
- 心豊かな社会づくりへの貢献

# 2052プロジェクト構想計画

## 2024/2052活動予定

- **2024年度計画 (2024/2052)**
  - **⑥競技力向上指導指針2024発行 (2024年度・発行)**
- **競技力向上指導指針準備号のブラッシュアップ**
- **DW23報告書\_\_引用**
- **水泳コーチ教本3\_\_引用**
- **基礎水泳指導教本\_\_引用**
- **更新研修講義録 (2021/2022/2023/2024\_\_引用)**
- **DW24報告書\_\_引用**

# 2052プロジェクト構想計画

## 2024/2052活動予定

- 2024年度計画（2024/2052）
    - ⑦水泳競技コーチ教本・第4訂準備（2025年度・改訂）
  - DW23報告書 P12
  - 水泳コーチ教本3アップデート
- アーティスティックスイミング表記
- 新規：オープンウォータースイミング（必須）
- AQUQ：HDIV採用（JASF検討）

# 2052プロジェクト構想計画

## 2024/2052活動予定

- 2024年度計画（2024/2052）

- ⑧水泳競技コーチ資格の保証および水泳競技コーチ（基礎）資格の検討

- コーチ3 （国スポ帯同）：資格の保証内容および身分、価値

- コーチ4 （ナショナル帯同）：資格の保証内容および身分、価値

- 水泳競技コーチの「基礎資格」の検討

- 水泳競技の定義（2023年DW 23報告書\_P12）

- 水泳基礎指導資格は競泳に適した内容ではあるが？

- 競泳以外では競技者時代の経験、現場に任せきりになっているのでは？

# (背景)

JASFドリームプロジェクトを基盤に策定された「2017-2024中期計画」

JASF水泳競技コーチ事業の結果

全項目で目標未達成、未着手の項目もあった。

- ・ 水泳競技コーチ登録数

- ↳ 未達成

- ↳ さらに減少傾向

- ・ 日本代表の強化と活躍

- ↳ ナショナル活動とコーチ委員会関係性なし

- ・ 世界レベルのコーチの養成

- ↳ 未着手